

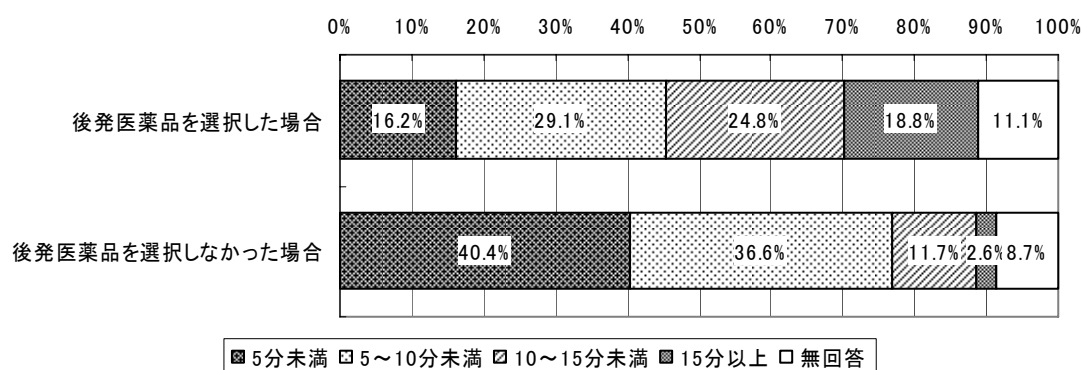
4) 患者一人あたりの平均説明時間

患者1人あたりの平均説明時間についてみると、患者が後発医薬品を選択した場合は「5～10分未満」(29.1%)が最も多く、次いで「10～15分未満」(24.8%)となっている。

一方、患者が後発医薬品を選択しなかった場合には「5分未満」(40.4%)が最も多く、次いで「5～10分未満」(36.6%)となっている。

図表 51 患者1人あたりの平均説明時間

N=549



なお、患者が後発医薬品を選択した場合の説明時間の平均は9.20分、選択しなかった場合の説明時間の平均は4.86分であった。

図表 52 患者1人あたりの平均説明時間

	平均値 (分)	標準偏差	中央値
後発医薬品を選択した場合	9.20	6.71	8.0
後発医薬品を選択しなかった場合	4.86	3.48	5.0

以下に、患者1人当たりの平均説明時間に関する、主な処方せん発行医療機関別、薬剤師数別、平成18年10月における取り扱い処方せん枚数別、薬剤師1人当たり処方せん枚数別の状況を示す。